



納税の猶予申請書

F01		税務署長殿									
国税通則法第46条第 項第 号(第5号の場合、第 号類似)の規定により、以下のとおり納税の猶予を申請します。											
申請者	郵便番号	F05	—				申請年月日	令和 年 月 日			
	住所所在地	F06					個人の方は、生年月日をご記入ください。 (※法人の場合には、記載不要です。)				
	電話番号	F07	— —								
	フリガナ	F03					生年月日	元号	年	月	日
	氏名称	F04						K01			
	法人号	F02					※個人の方は個人番号の記載は不要です。				
納付すべき国税	年度	税目	納期限	本税	加算税	延滞税	利子税	滞納処分費	備考		
			・ ・	円		円 法律による金額 円	円	円 法律による金額 円			
			・ ・			〃		〃			
			・ ・			〃		〃			
			・ ・			〃		〃			
	合計			イ	ロ	ハ 〃	ニ	ホ 〃			
②イ～ホの合計			円	③現在納付可能資金額		円	④納税の猶予を受けようとする金額 (②-③)		円		
※③欄は、「財産収支状況書」の(A)又は「財産目録」の(D)から転記											
猶予該当事実の詳細											
一時に納付することができない事情の詳細											
⑤納付計画	年 月 日	納付金額		年 月 日	納付金額		年 月 日	納付金額			
	令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円			
	令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円			
	令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円			
	令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円		令和 年 月 日	円			
※⑤欄は、「財産収支状況書」の(B)又は「収支の明細書」の(C)及び(D)から転記											
猶予期間		令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで 月間									
※猶予期間の開始日は、①の申請年月日(ただし、災害等のやむを得ない理由により、申請書を提出できなかった場合は、災害等が生じた日)											
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	担保財産の詳細又は 提供できない特別の事情									
税理士署名		(電話番号 — —)									
<input type="checkbox"/>	税理士法第30条の書面提出有										
※税務署整理欄	通信日付印 の年月日		(西暦) 年	月	日						
		F12									
添付する書類欄											
100万円以下の場合						100万円超の場合					
<input type="checkbox"/> 財産収支状況書 <input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類						<input type="checkbox"/> 収支の明細書 <input type="checkbox"/> 財産目録 <input type="checkbox"/> 担保関係書類 <input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類					